

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	体育		
担当者(Instructors)	伊藤 数馬	配当年次(Dividend year)	1
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

小学校学習指導要領の目標や内容を理解し、受講者自身が体験することで、心身共にその意味を知る。小学校6年間の子どもの発達だけでなく、就学前との連続性も理解できるようにする。健康への意識を高めることに加えて、実技については体操・綱引き・縄跳び・ボールゲーム・器械運動・表現運動などを行う。そのことをどのような手順で行うかについて、指導計画の立て方についても学ぶ。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	演習及び実技形式で授業を実施する。授業内容に応じてグループワークを取り入れる。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	学習指導要領「体育」についての内容理解	学習指導要領「体育」についての内容を理解する。	<input type="checkbox"/>
第2回	各学年の児童の発達特性と怪我の防止・病気の予防	各学年の児童の発達特性と怪我の防止・病気の予防について理解する。	<input type="checkbox"/>
第3回	就学前の子どもの発達と小学生の連続性について	就学前の子どもの発達と小学生の連続性について理解する。	<input type="checkbox"/>
第4回	「アイダアイダ」の体操とからだ育てを考える	「アイダアイダ」の体操を実践し、からだ育てについて考える。	<input type="checkbox"/>
第5回	多様な運動(1) 綱引きなど力を試す運動	綱引きなど力を試す運動を実践し、健康への意識を高める。	<input type="checkbox"/>
第6回	多様な運動(2) 縄跳びなど道具をつかう運動	縄跳びなど道具をつかう運動を実践し、健康への意識を高める。	<input type="checkbox"/>
第7回	ゲーム型の運動(1) インディアカ	インディアカなどのゲーム型の運動を実践し、健康への意識を高める。	<input type="checkbox"/>
第8回	ゲーム型の運動(2) 鬼遊び	鬼遊びなどのゲーム型の運動を実践し、健康への意識を高める。	<input type="checkbox"/>
第9回	表現運動 フォークダンス	フォークダンスなど表現運動を実践し、歴史が伝える運動文化に触れる。	<input type="checkbox"/>
第10回	ボール運動(1) ネット型ソフトバレー	ネット型ソフトバレーなどのボール運動を実践し、健康への意識を高める。	<input type="checkbox"/>
第11回	ボール運動(2) ゴール型バスケットボール	ゴール型バスケットボールなどのボール運動を実践し、健康への意識を高める。	<input type="checkbox"/>
第12回	器械運動(1) マット運動	マット運動などの器械運動を実践し、健康への意識を高める。	<input type="checkbox"/>
第13回	器械運動(2) 跳び箱運動	跳び箱運動などの器械運動を実践し、健康への意識を高める。	<input type="checkbox"/>
第14回	体育の指導計画の立て方	体育の指導計画の立て方について理解する。	<input type="checkbox"/>
第15回	本講義のまとめ	本講義で扱った内容をまとめ、理解を確認する。	<input type="checkbox"/>

■授業時間外学習(予習・復習)の内容(Preparation/review details)

学習指導要領をしっかりと読むことと日常より健康への意識を高める(2時間程度)。運動習慣を身につけ小学校における体育科教育に役立つ運動スキル・実践能力を身に付け発揮できるようにする(2時間程度)。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

課題に対するレポートについては、まとめて翌週フィードバックし、全体で共有する機会を持つことで理解を深める。

■授業の到達目標と評価基準 (Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019子ども発達DP1	小学校体育科における基本的知識を体系的に理解することができる。各学年に対応した学習指導案を作成し、授業することができる。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019子ども発達DP2	運動の特性とそれに応じた教材についての理解を深めることができる。

■成績評価 (Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			20%	80%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

授業内で学習した実技におけるスキルテスト、また授業内で扱ったテーマについて、概要を調査し、自分の考えをまとめ、レポートを作成する。

■テキスト(Textbooks)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	「小学校学習指導要領解説 体育編」文部科学省 (東洋館出版社)	978-4-491-03467-6
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	必要なものは授業中に指示する。	
2		
3		
4		
5		